

[プログラム]

13:30-15:00

第一部 イスラーム・ジェンダー・スタディーズの軌跡

時間的・空間的な多様性を考える

(森田 豊子、第1巻『結婚と離婚』編者)

民衆の渴望へのアプローチ

(鷹木 恵子、第2巻『越境する社会運動』編者)

選択できる人生を切り拓く

(服部 美奈、第3巻『教育とエンパワーメント』編者)

知のメイキング現場としてのフィールド

(鳥山 純子、第4巻『フィールド経験からの語り』編者)

〈わたし〉らしく生きる—女たちの生の軌跡と装い

(岡 真理、第5巻『記憶と記録にみる女性たちと百年』編者)

15:00-15:20 休憩

15:20-16:30

第二部 イスラーム・ジェンダー学が目指すもの

発題:長沢 栄治(本科研代表)

イスラーム・ジェンダー学と公正へのアプローチ  
—intersectionalityと新しい人文学

ディスカッション

イスラーム・ジェンダー学が目指すもの  
公正の問題を考える

2022 10.9 13:30~16:30

[形式] ハイブリッド方式

[会場] 東京大学本郷キャンパス/オンライン(Zoom)

[参加方法] 参加をご希望の方は登録フォームまたはQRコードよりご登録をお願いします。

[登録フォーム] <https://forms.gle/bqMqFAfirAhmii46>

[申込締切] 対面参加をご希望の場合は9月30日まで、オンライン参加は10月7日までにお申込み下さい。

\*オンライン参加をご希望の方には、開催前日までにZoomリンクを登録メールアドレスにお送りします。

\*会場参加をご希望の方はご連絡先の明記をお願いします。また、詳細についてはご登録いただいたメールアドレスに別途ご連絡差し上げます。

[主催] 基盤研究(A) イスラーム・ジェンダー学と現代的課題に関する応用的・実践的研究(代表:長沢栄治、20H00085)

[お問い合わせ] イスラーム・ジェンダー学科研事務局 office★islam-gender.jp ※★は@に変更してください。

※詳細は科研ウェブサイト (islam-gender.jp) をご覧ください。

